

## 『コア・エシックス』執筆要領

1. 執筆要領は、立命館大学大学院先端総合学術研究科（以下、「研究科」）の刊行する『コア・エシックス』（以下、「紀要」）の執筆要領について定める。
2. 原稿は和文または英文とし、ワード・プロセッサで作成すること（MS-Wordまたはテキスト形式が望ましい）。和文原稿はA4用紙に40字×30行で印字し、出版形態に応じて横書きまたは縦書きとする。英文原稿はA4用紙にダブルスペースで印字する。
3. 原稿の分量は、論文では和文原稿16,000～20,000字、英文原稿6,000～8,000語、研究ノートでは和文原稿16,000～20,000字、英文原稿6,000～8,000語、批評については和文原稿4,000字以内、英文原稿2,000語以内とする。論題は文字数に含める。文字数にはスペースを含め、必ず基準の分量内に収まるようにする。
4. 註（注）、文献一覧（引用文献、参照文献、参考文献）の記載法は、主要な人文社会系学会で採用されている方法（例えば『社会学評論スタイルガイド』<http://www.gakkai.ne.jp/jss/bulletin/guide.php>）に準じ、原稿において表記の統一をはかる。図表・写真は、文字数換算をして基準の分量内に収まるようにする（掲載時サイズが1頁全体の場合1,200字）。
5. 註（注）、文献一覧（引用文献、参照文献、参考文献）、図表、写真は、原稿の基準の分量に含める。図表・写真は縮尺率を考慮して、基準の分量内に収まるようにする。
6. 図表は、各々別紙に作成し、通し番号（図1、図2、表1、表2）、表題（およびキャプション）など添付する。写真は、各々通し番号、表題（およびキャプション）などを添付する。但し、カラー写真は受け付けない。必ず原稿中に図表や写真の入る位置と縮尺率を指定する。なお、投稿者は、図表や写真の掲載に際し、著作権に配慮して適切な対応を済ませておくこと。
7. 提出する原稿、図表、写真等は、必ず投稿者の手元に写しを保管する。
8. 原稿は所定の期限までに、電子メールにて送信する。また、論文・研究ノートについては、同期限までに日本語要旨または英文要旨を必ず電子メールにて提出する。日本語要旨は400字以内、英文要旨は200語以内とする。期限を過ぎたものは受け付けない。なお、依頼原稿についてはこの限りではない。提出物、提出方法の詳細については別途「編集内規」に定め投稿者に通知する。
9. 以下のものを提出日までに電子メールにて提出すること。日程は別途通知する。
  - ①完成原稿 \*但し、画像等で10メガバイトを超える場合はCD-R等で提出
  - ②日本語要旨（400字以内） \*但し、批評では必要ない。

- ③英文要旨（200語以内で英語に堪能な者の校閲を受けたもの） \*但し、批評では必要ない。
- ④キーワード（情報検索に資するため、5個以内の日本語と英語のキーワードを記す）
10. 校正は誤字・脱字等の訂正のみとし、本文の追加・修正は認めない。校正は原則として著者校正とする。ただし、英文題目、英文要旨については、編集委員会が変更を求めることがある。なお、編集作業中に海外渡航等で連絡の滞った者や提出日を守らなかった者の論文は、掲載を見合わせることもあるので注意すること。
11. 本執筆要領の改廃は、編集委員会の議を経て立命館大学大学院先端総合学術研究科教授会が行う。

#### 附則

- (1) 本執筆要領は2004年11月9日に施行し2004年11月10日から適用する。
- (2) 本執筆要領に伴い、『『コア・エシックス』執筆要領』（2004年7月13日）を廃止する。

- 第1回改訂 2006年5月30日
- 第2回改訂 2007年5月31日
- 第3回改訂 2008年5月30日
- 第4回改訂 2009年5月29日
- 第5回改訂 2010年4月30日
- 第6回改訂 2011年4月12日
- 第7回改訂 2012年4月24日
- 第8回改訂 2013年4月16日
- 第9回改訂 2015年4月28日
- 第10回改訂 2016年3月15日
- 第11回改訂 2016年4月26日
- 第12回改訂 2016年5月24日
- 第13回改訂 2017年3月14日
- 第14回改訂 2020年3月24日
- 第15回改訂 2021年3月23日
- 第16回改訂 2024年4月16日